

11. 支援者の活動

(1) 福島地区管工事協同組合・福島地区管友会からの支援

「地震災害時等の応急給水及び復旧工事に関する協定書」及び「地震災害時等における物件の供給に関する協定書」に基づき、「東日本大震災に伴う応急給水業務委託」、「東日本大震災に伴う緊急復旧工事」による給水、復旧工事及び材料手配に、管工事協同組合35社、管友会9社、延べ1,000人が従事した。

別記『報道記事』及び『協力者名簿』参照…41～43頁

(2) 各種業務受託業者の協力（平成22年度受託業者）

① メーター検針及び取替、修繕受託者〔財団法人福島市水道サービスセンター〕

平和通り飲料水兼用耐震貯水槽からの給水活動に、土・日の休日を利用して、延べ9名がボランティアで参加したほか、給水管の漏水修繕にも従事した。

② 料金収納受託業者〔第一環境株式会社〕

3月11日から13日までは時間外で市民からの電話に対応したほか、13日から18日までは、延べ26回の給水活動を支援、併せて延べ36名が従事した。

③ 施設管理センター運転管理業務委託受託者〔アイテック株式会社〕

3月11日から21日までの11日間、配水池水位等監視業務のほか、充水作業の補助業務に、延べ49名が従事した。

④ 漏水調査受託業者〔東日本漏水調査株式会社〕

「東日本大震災に伴う送・配水管漏水調査業務委託」による試験通水時の漏水調査業務に、延べ52名（1班2名体制で2班）が従事した。

委託期間：3月13日～3月25日 13日間

(3) 日本水道協会及び他都市水道事業体

日本水道協会から派遣された滋賀県米原市（2名）が3月14日と15日の2日間、中央学習センターへ、長崎県長崎市（5名）、佐世保市（4名）、諫早市（4名）の3都市が3月17日から19日までの3日間、県立医大附属病院への応急給水を行った。

また、山形県米沢市（2名）が自主的に来福、中央学習センターでの応急給水に3月14日から21日までの8日間従事した。

(4) 自 衛 隊

医療機関及び支所、学習センターなど、給水所での応急給水活動に従事したほか、陸上自衛隊福島駐屯地の専用水道から給水車に飲料水が提供された。

(5) ボランティア

消防団や学生が、自主的に給水活動に従事した給水所があった。

(6) 福島市水道局災害時支援隊（SAS）の活躍

局に職務経験のある退職者の持つ知識、技能及び経験を活用し、災害時における市民の被害軽減に寄与することを目的に、平成21年12月1日に局退職者13名で組織された福島市水道局災害時支援隊（通称SAS：シニア・アクア・サポーター）にとってはじめての活動だったが、水道局災害対策本部が上町分庁舎の倉庫に設置された3月11日の午後4時30分には、トレードマークであるオレンジのベストを身に着けた最初のSAS隊員1名が自転車で駆けつけ、広報活動に従事した。

翌12日には7名の隊員が給水活動に従事したが、給水の初動段階でもあったことから、午後10時過ぎまでの活動となった。

15日には、年齢条件によるSAS未加入退職者も1名参加し、計8名で午後5時30分頃まで給水活動を行った。

隊員の中には、自宅に大きな被害を受けた中で活動した隊員や、自宅付近の給水所で給水活動に参加した隊員もあり、延べ36名が活動した。

この活動に対して、8月4日に開催された「東日本大震災にかかる復旧状況及び福島市水道局災害時支援隊活動状況について」の報告会において、水道事業管理者から隊員一人ひとりに感謝状が授与された。

また、局次長からは水道が復旧するまでの経緯等が報告されたほか、隊員と現職職員との間で災害時の対応や技術的な意見の交換も行われるなど、SASが技術継承の面でも有用な組織であることが示された。

なお、併せて開催された「平成23年度支援隊隊員登録証交付式」では、平成23年度より新たに加わった5名のSAS隊員に登録証が交付された。

別記『報道記事』参照…44頁



▲長崎市・佐世保市・諫早市の活動（県立医大附属病院）



▲自衛隊の活動（渡利支所）



▲SASと管工事組合の活動（清水支所）



▲米沢市と自衛隊の活動（中央学習センター）〔同 左〕



(7) 福島市職員等

局に職務経験のある市長部局職員8名及び企業団職員2名が、充水、切替え及び電話対応に3月17日から22日まで従事した。

また、市環境部や市教育委員会事務局の職員及び教職員、給水所となった支所職員も給水活動に従事したほか、消防本部の職員は医療機関への給水に従事した。

別記『支援者活動状況調書』参照…45

平成23年6月9日 水曜日

日本水道新聞

4面

福島地区管工事協同組合

福島地区管工事協同組合では、被災直後より事業体への応急給水の協力を努めるとともに、破損水道管の迅速な補修にも取りかかった。

福島地方水道用水供給企業団管内の管路3カ所について、夜を徹して復旧にあたり、福島市内の配水管も約200カ所破損したため、各所で組合員が復旧にあたった。そのような中、原発事故問題がクローズアップされ、作業者は約2週間、放

射能に対する不安を抱えつつ、早く水道を復旧させようと交代交代で必死に作業を行ったという。

1日中立ちっぱなしでの作業。しかも、食糧の供給が滞っていたことから、1

日の食事がおにぎり1個し

かないことも珍しくなかったという。

同組合では、「こうした必死の作業の結果、迅速な水道復旧につながることができた。われわれとしても、誇りに思っている」と胸を張る。

◇
◇
◇

平成23年6月9日 日本水道新聞 掲載

東日本大震災に伴う災害復旧作業協力者名簿

(順不同)

【応急給水業務】

福島地区管工事協同組合員

No.	受託事業者
1	(有)荒井設備工業所
2	(株)アレックス
3	(株)A水技研
4	大久保配管工業(株)
5	オークラ工業(株)
6	(株)小栗設備工業所
7	協栄設備(株)
8	(株)協和衛研興業
9	(有)久間木設備
10	倉島設備(株)
11	(株)光和环境サービス
12	(株)光和設備工業所
13	コバックス(株)
14	(有)新設備工業所
15	(有)太陽工業
16	(株)高橋設備工業所
17	第一温調工業(株)
18	(有)伊達設備工業所
19	中央設備(株)
20	(有)東北中村施設工業所
21	(株)東洋住宅設備
22	(株)中川工業所
23	日栄工業(株)
24	東日本ユニットサービス(株)
25	(株)福島総合エンジニア
26	双葉水道工業所
27	文化設備工業(株)
28	(有)武藤工務所
29	(有)萬設備
30	(株)霊山設備工業
31	(有)ヤマト設備
計	31社

福島地区管友会員

No.	受託事業者
1	入三機材(株)
2	(株)タカムラ
3	(株)福島保冷工業所
4	(株)本間商店
5	太三機工(株)
6	小松物産(株)
7	太一機器(株)
8	渡辺パイプ(株)
9	扶桑建設工業(株)
計	9社

【緊急復旧工事】

福島地区管工事協同組合員

No.	受 託 事 業 者
1	(有)荒井設備工業所
2	(株)小栗設備工業所
3	協栄設備(株)
4	コバックス(株)
5	(株)斎庄設備
6	(有)三和設備
7	(株)穴戸工業所
8	(有)新設備工業所
9	(株)高橋設備工業所
10	中央設備(株)
11	(株)中川工業所
12	文化設備工業(株)
13	(有)武藤工務所
14	(有)ヤマト設備
計	14社

【充水作業業務】

福島地区管工事協同組合員

No.	受 託 事 業 者
1	(有)荒井設備工業所
2	安斎設備工業(株)
3	(株)小栗設備工業所
4	(有)新設備工業所
5	(株)中川工業所
6	文化設備工業(株)
計	6 社

平成23年8月6日 土曜日

福島民友新聞

14面

支援隊員らたたえる

市水道局が感謝状

福島市水道局は4日、東日本大震災の断水時に給水活動などに尽力した同局災害時支援隊員ら11人への感謝状の贈呈と新隊員5人の登録証の交付式を行った。

富田哲夫水道事業管理者が出席者に感謝状と登録証を贈呈。断水時に市民に給水などを行った隊員に感謝を述べた後、新隊員に「これまで培ってきた技能や経験を生かし尽力してほしい」と述べた。



感謝状を受ける受賞者④

同隊員は市水道局の退職者らで組織、災害時の給水活動や漏水時の応急復旧の補助などを行う。

感謝状受賞者と新隊員次の通り。

感謝状〓高沢武、長岡紳二、佐藤勝男、大槻栄、小河広、佐藤隆三、中沢武夫、遠藤加吉、鈴木正弘、阿蘇幸一、渡辺章▽新隊員〓生亀隆、野口幸秀、吉田育男、小川正和、後藤茂七

平成23年8月6日 福島民友新聞 掲載

東日本大震災に伴う支援者活動状況調書

〔自：平成23年3月11日 至：平成23年3月22日〕

支 援 者	延人数	支援内容	11日(金)	12日(土)	13日(日)	14日(月)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)	19日(土)	20日(日)	21日(月)	22日(火)	備 考
福島地区管工事 協同組合 福島地区管友会	約1,000名	応急復旧 及び応急給水業務													請負業務として 3月31日までを 工期として実施
各 種 業 務 受 託 業 者	水道メーター 検針、取替修繕等 (財福島市水道 サービスセンター)	9名	応急給水作業 平和通り耐震貯水槽												ボランティア 別途 給水管漏水修繕 工事に従事
	水道料金収納、 調定還付業務 第一環境(株)	36名	応急給水作業 支所、学習センター 電話対応(時間外)												委託業務外で実施
	施設管理センター 運転管理業務 アイテック(株)	49名	配水池水位等監視 及び充水作業補助 業務												委託業務として 実施
	配水管漏水調査 業務 東日本漏水調査(株)	52名	送・配水管漏水調査												委託業務として 3月25日まで実施
日 本 水 道 協 会	滋賀県米原市 上下水道課	4名	応急給水作業 中央学習センター												杉妻支所(泊)
	長崎県長崎市 上下水道局	15名	応急給水作業 県立医大附属病院												郡山市水道局(泊)
	長崎県佐世保市 水道局	12名													
	長崎県諫早市 上下水道局	12名													
山形県米沢市水道部	16名	応急給水作業 中央学習センター													ヒルズホテル(1泊) 渡利支所(1泊) 竹屋旅館(5泊)
自衛隊	34名	応急給水作業 支所、学習センター、 病院													
福島市水道局災害時 支援隊(SAS)	36名	応急給水作業 支所、学習センター 平和通り耐震貯水槽													
福 島 市 職 員	水道局からの 市長部局異動者	32名	配水作業補助業務 及び電話対応業務 等												
	福島地方水道用水 供給企業団	2名	充水作業補助業務 等												
	環境部、教育委員会 (支所及び消防 本部を含まず)	102名	応急給水作業 支所、学習センター												